

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭55—28190

⑫ Int. Cl.³
F 16 D 65/12

識別記号

厅内整理番号
7609—3 J

⑬ 公開 昭和55年(1980)2月23日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑤ ディスクブレーキのロータ

⑥ 実 願 昭53—111941

⑦ 出 願 昭53(1978)8月14日

⑧ 考案者 門脇邦博
藤沢市辻堂西海岸3—1—10—
102⑨ 考案者 萩原裕
藤沢市辻堂西海岸3—1—9—

305

⑩ 考案者 宮下勉
横須賀市追浜東町3—68
⑪ 考案者 小林武
横浜市神奈川区六角橋6—22—
15
⑫ 出願人 日産自動車株式会社
横浜市神奈川区宝町2番地
⑬ 代理人 弁理士 志賀富士弥

④ 実用新案登録請求の範囲

- (1) 中央に軸孔を有する取付部と、この取付部の外側でブレーキパッドが圧接され得る摺動部とを円板状に一体形成したディスクブレーキのロータにおいて、前記取付部に前記軸孔と連続する少なくとも1つの切欠溝を形成したことを特徴とするディスクブレーキのロータ。
- (2) 切欠溝はスリット状にかつ放射状に形成してなる実用新案登録請求の範囲第1項記載のディスクブレーキのロータ。
- (3) 切欠溝の円周方向の形成位置は隣接する取付

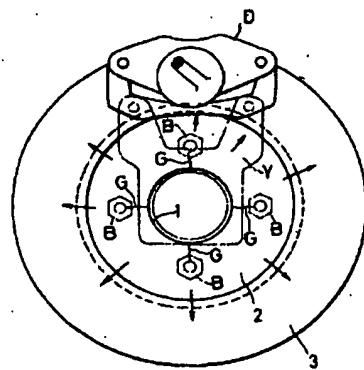
ボルトの間である実用新案登録請求の範囲第1項又は第2項記載のディスクブレーキのロータ。

図面の簡単な説明

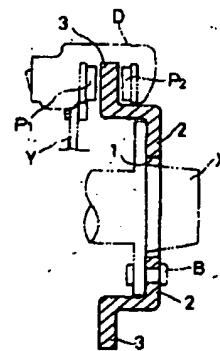
第1図は従来のロータを説明するための概略正面図、第2図はその一部断面図、第3図及び第4図は本考案のロータの正面図及びそのIV—IV線断面図である。

10……ロータ、11……軸孔、12……取付部、13……摺動部、14……通風孔、15……ボルト挿通孔、16……切欠溝。

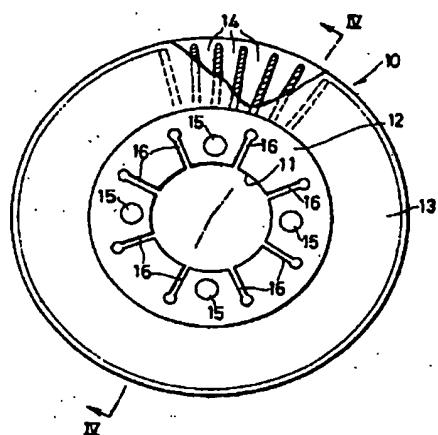
第1図



第2図



第3図



第4図

